



2021年8月31日

各位

会社名 株式会社クレステック
代表者名 代表取締役社長 高林 彰
(コード：7812 東証第二部)
問合せ先 取締役執行役員管理部長 三輪 雅人
(TEL. 053-435-3553)

新中期経営計画策定のお知らせ

当社は、2024年6月期を最終年度とする中期経営計画「CR Vision 20+(Plus)」を策定し、2021年8月31日開催の取締役会において計画を決議いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社グループは、テクニカルドキュメンテーションを事業の中核として、マニュアル制作・ローカリゼーション、印刷・パッケージ製造など幅広い事業を展開し、成長を実現してまいりました。そして現在、この中核事業をベースに、マーケット・リサーチをはじめとした川上の事業領域からアフターマーケットのユーザーサポートである川下の事業領域まで、ドキュメントソリューションサービスとして事業領域をグローバルに展開しております。しかしながら、次なる10年に向けた企業基盤の安定化を目指すには、更なる変革が急務となっております。そこで、次なる10年に向けた当社グループの長期戦略方針“NEXT10”を掲げ、新領域への挑戦に取り組むことで、更なる事業の拡大を長期的に図ってまいります。今回の新中期経営計画「CR Vision 20+(Plus)」では、前中期経営計画「CR Vision 2020」にて一部成し遂げられなかった事業強化“と”体制強化“の経営重点戦略を継続的に取り組むとともに、“NEXT10”に掲げている企業基盤の安定化に向けた事業拡大の実現を目指してまいります。

※長期戦略方針“NEXT10”とは

当社グループのコーポレートスローガンである「Global Communications “世界を繋ぐ、人に優しいコミュニケーションの創造”」を推進するため、中核事業であるテクニカルドキュメンテーションに依存するのではなく、総合情報創造企業として顧客が取り扱う全ての情報を分かりやすいカタチに変えユーザーに提供できる体制を構築することで、更なる事業拡大を図っていくための長期戦略方針“NEXT10”です。

2. 中期経営計画の概要

(1) 対象期間

2021年7月から2024年6月まで(3ヵ年)

(2) 基本方針

「NEXT10に向けた企業基盤の安定化へ」

(3) 経営数値目標

中期経営計画の最終事業年度である2024年6月期において、以下の数値目標の達成を目指す。

- ① 連結売上高 185.0億円
- ② 連結営業利益 12.0億円
- ③ 連結営業利益率 6.5%

3. 中期経営計画の経営重点戦略

(1) 事業強化戦略

- ① 川上・川下領域の事業拡大
- ② 特殊分野の事業強化
- ③ 企業連携による事業領域拡大

(2) 体制強化戦略

- ① 企業価値向上に向けたCSR促進
- ② 人材育成とES(Employee Satisfaction)向上
- ③ 生産体制の最適化推進

※本資料に記載されている内容は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、その達成を当社として保証するものではありません。また、実際の業績は、今後の事業環境の変化やその他様々な要因により本資料の記載内容と異なる可能性があります。

※中期経営計画に関する資料については、9月1日(水)15時以降に当社ホームページ(<https://www.crestec.co.jp/ir/>)の「IRニュース」に開示いたします。

以 上